

令和8年度 高齢者などインフルエンザ・新型コロナワクチン予防接種について

予防接種法に基づき、高齢者などのかたを対象に、それぞれの感染症の発症予防や重症化予防を目的にインフルエンザおよび新型コロナワクチン予防接種(定期接種)を実施します。本人の意思で接種を希望する場合のみ接種。



	インフルエンザ	新型コロナワクチン
対象者	鳥羽市に住民登録があり、接種日当日に①または②に該当するかた ① 65歳以上のかた ② 60～64歳で、 ・心臓、じん臓、呼吸器の機能に、身の回りの生活が極度に制限される程度の障がいがあるかた ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがあるかた(概ね身体障がい程度1級に相当するかた)	
実施期間	10月1日(木)～ 令和9年1月31日(日)	10月1日(木)～ 令和9年3月31日(水)
個人負担額	1,500円	2,100円
個人負担額	※生活保護受給者は無料 ※実施期間中にいずれの予防接種も 1回のみ 定期接種として上記の費用で接種できます(2回目以降の接種や実施期間外の接種は、定期接種とならない(全額自己負担)ため、ご注意ください。)	
実施医療機関	市内実施医療機関 赤坂クリニック、小林内科クリニック、中村クリニック、はね小児科医院、山崎整形外科(インフルエンザのみ)、各市立診療所 ※市外(三重県内)の医療機関でも接種できますが、ご自身で直接医療機関にご確認ください。	
持ち物	マイナンバーカード、健康手帳、予診票 ※予診票は、実施医療機関、健康福祉課健康係にあります(接種券一体型予診票の送付はありません)	

●定期接種対象外のかたで、接種を希望する場合は、「任意接種」として全額自費で接種することができます。接種をお考えの医療機関に直接相談してください。

10月は「臓器移植普及推進月間」です

臓器移植は、臓器の機能が著しく低下し、移植によってのみ、その回復が見込まれるかたに対して行う医療で、臓器の提供者はもとより、広く社会に理解と支援があって成り立つ医療です。

臓器移植が広がっていくためには、わたしたち一人ひとりが、臓器提供について考え、家族と話し合い、自分の臓器提供に関する意思表示をしておくことが大切です。マイナンバーカードや運転免許証の意思表示欄で意思表示が可能です。ぜひご自分の意思を記入しておきましょう。

問い合わせ先 (公財)三重県角膜・腎臓バンク協会
TEL 059-224-2333(平日午前8時30分～午後5時15分)

10月は「造血幹細胞移植普及推進月間」

骨髄移植および末梢血幹細胞移植は白血病などの血液疾患に有効な治療法です。この治療法には、骨髄や末梢血幹細胞を提供していただけるドナーが必要です。

1人でも多くの患者さんを救うためにみなさんのドナー登録の協力をお願いします。

問い合わせ先
伊勢保健所保険衛生室
衛生指導課
TEL 0596-27-5151

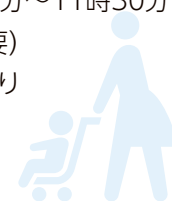


三重県
ホームページ

子育て応援講座 ママのための肩こり予防体操

子育て中に起こりやすい肩こりを予防・改善するための運動教室です。お子さんと一緒に参加できます。動きやすい服装でお越しください。

対象 乳幼児とその保護者
とき 11月5日(木) 午前10時30分～11時30分
※当日受付(申し込み不要)
ところ 保健福祉センターひだまり
2階・ひだまりホール
講師 岩橋 育美先生



プレママ教室

要予約

講義 妊娠中の過ごし方や出産の話、妊娠中の栄養の話など
講師 助産師・管理栄養士・保健師
体験 ・抱っこの仕方、オムツの替えかた
・沐浴実習(希望者)
・パパの妊婦疑似体験(希望者) など
対象 妊婦のかたとその家族(妊婦のかたのみでも参加できます)
とき 10月26日(月) 午前9時30分～正午
ところ 保健福祉センターひだまり
2階・ひだまりホール
持ち物 母子健康手帳 **募集人員** 5組(先着順)
申込期限 10月21日(水)



料理教室 おいしく食べてフレイル予防

要予約

鳥羽市食生活改善推進連絡協議会ではフレイル予防をテーマに料理教室を開催します。いつもの食事にちょっとした工夫をプラスして、健康長寿を目指しましょう！
とき 10月23日(金) 午前10時～正午ごろ
ところ 保健福祉センターひだまり
2階・ひだまりホール
内容 ミニ講話「食べて防ぐ!フレイル予防のコツ」・調理実習
持ち物 エプロン・三角巾
参加費 600円
募集人員 8組(先着順)
申込期限 10月16日(金)



10月は「がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン月間」です

国では毎年10月を「がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン月間」と定め、がん検診への関心を深める期間としています。日本人の2人に1人が「がん」にかかり、3人に1人が「がん」で亡くなっています。がんから命を守る重要なポイントは、早期発見・早期治療で、がん検診はそのカギを握ります。

市では、下記のとおりがん検診を実施しています。受診していないかたは、この機会にぜひ受診してください。

	検診種別	実施期間	広報とば掲載号
集団検診(検診バス)	乳がん(マンモグラフィ・エコー)・子宮頸がん	予約開始時期、詳細については広報とば11月1日号にてお知らせします。	11月1日号(順次掲載予定)
個別検診(医療機関)	胃がん(カメラ)・大腸がん・前立腺がん 乳がん(マンモグラフィのみ)・子宮頸がん	11月30日(月)まで(胃がん検診については12月末まで受診が可能となる場合があります) 令和9年3月31日(水)まで(検診期間は医療機関によって異なります)	7月1日号

※今年度の胃がん(バリウム)検診、肺がん検診・結核健診は終了しました。
※各検診の詳細については、「広報とば掲載号」または市ホームページを確認してください。

小児のインフルエンザ予防接種の助成について

10月から小児のインフルエンザ予防接種の費用助成を開始します。



接種期間 10月1日(木)～令和9年1月31日(日)

接種対象者 鳥羽市に住民票のある生後6か月から小学6年生までのお子さん

助成金額 皮下接種 1回につき2,000円 経鼻接種 1回につき4,000円

助成方法

接種する医療機関(市内・市外)によって手続き方法が異なりますので、以下をご確認ください。



医療機関にて支払い

①鳥羽市・志摩市内の予防接種実施医療機関での接種

※必ず事前に医療機関に予約などについて問い合わせてください。

- 医療機関の窓口へ備付けてある市予診票を記入してください。
- 接種後、助成額を差し引いた金額を医療機関へお支払いください。



ひだまり2階で手続き

②鳥羽市・志摩市外の医療機関などでの接種

※必ず事前に医療機関に予約などについて問い合わせてください。

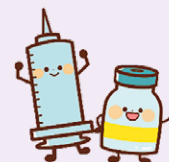
- 予防接種を受け、医療機関の窓口で費用(接種費用全額)をお支払いください。
- 接種後、健康福祉課健康係で助成申請手続きをしてください。

申請に必要なもの

- 領収書(ワクチン名・被接種者名・接種日・接種金額が記載されたもの)
- 母子健康手帳(接種済みの記録が記載されているページ)
- 振込先口座がわかるもの(通帳やキャッシュカードなど)
- 印鑑

申請受付窓口 健康福祉課健康係 TEL 25-1146

申請期限 令和9年3月31日(水) ※土曜・日曜日、祝日は申請できません



「とばっ子すくすくアプリ」で予約ができます！

10月1日(木)より、電子版母子健康手帳「とばっ子すくすくアプリ」から、健康相談や教室などの予約が24時間いつでもできるようになりました。また、一部の健康相談・教室アンケートもアプリから回答できます。この機会に、ぜひアプリをインストールして利用してください。



予約できる健康相談・教室など

- 母子健康手帳交付 ※妊娠届出書の入力あり
- 7か月児健康相談 ●離乳食教室 対象者には案内の郵送・アンケートあり
- 1歳児健康相談
- 乳幼児健康相談 ●母乳相談

受付期日

開催日の前日午後5時(開催日が月曜日または祝日明けの場合は前週金曜日午後5時)まで受付しています。離乳食教室は開催日の1週間前までの受付です。

アプリの使い方

アプリ下部の「地域の子育て情報」から「鳥羽市オンライン予約」をタップ。参加したい予約内容を選択し、希望日時を選択。詳細を確認し、「次へ」をタップ！



※アプリをお持ちでないかたは、アプリをダウンロード(無料)のうえ手続きをお願いします。
(アプリ利用が難しい場合、電話での予約・問い合わせは健康係 TEL 25-1146へ)

